



そう。
かわいそうじゃが、
殺して数を減らす
しかないんじゃ



えっ
駆除って…
もしかして…



このままじゃと、
一希や美来たちの住む
都会まで被害は進んで
いくじゃろうのお



そう
なんだ…

うーん、山のふもとの街でも
被害が出てみるみたいだ



ト
ト
ッ



殺す!?

それはオレ、
抵抗ある
なあ



えんえん!!
それは
大変じゃん!!

なんとか
しないと



シシに人がかまれたり、
車との衝突事故も
起こつとる



お前は殺した
ブタを食べて
おるんじゃ



ブタはイノシシが元祖なの!?

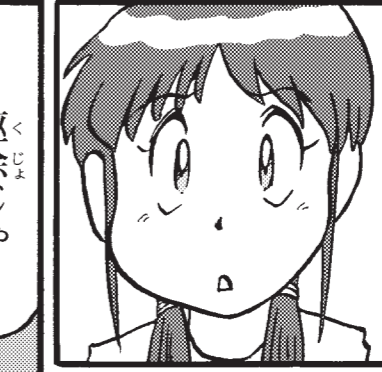


一希…
今、お前が
食べておる
ブタのハム
ブタはシシを人間の
都合のいいように品種改良
したものじゃよ

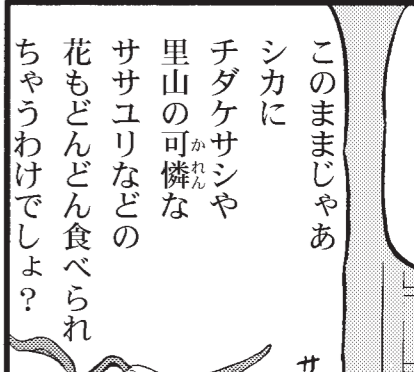
えん!?



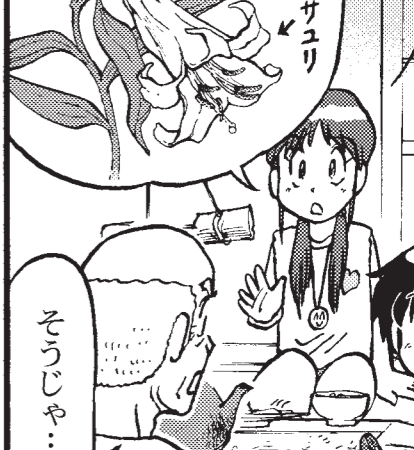
田畑に柵を巡らせ
追い払うだけじゃあ
山や都会で被害が出る



…駆除じゃ



このままじゃあ
シカに
チダケサシや
里山の可憐な
ササユリなどの
花もどんどん食べられ
ちやうわけでしょ?



そうじゃ…

どうしたら
いいの?

そうか…
そうだよな。
そんなこと
考えたこと
なかった

なんだか
おいしく
なくなつて
きちゃつたよ

ちよつと生々しく
言い過ぎて
しまったかのお

元は生き物だったん
だよな

わたしたちは
他の生き物の
命をもらつて
生きてるんだ…

うーん

ねえ、最近、
“自然との共生”って
盛んに言われ
始めてるじゃない？

だからわたし、ただただ
殺していくだけでと
自然がおかしくなるような
気がするんだけど

わたしもそう思うとる
わしは米作りを長年やつて
きて、台風、日照りなど
体験してきた

自然は人間の
思うように
ならん。じゃが…

それをよく
日々の自然との
関わりを
通じてわかつた
上で、

シシやシカを駆除して、
ほどよい頭数にして
いかなくってはならんと
思うとるんじゃ

自然との共生？
オレ知らないな…

なんか色々検査じゃ
出てくるけど…

米も野菜も少し
くらいなら動物に
くれてやつてもええが、

根こそぎ食われては
暮らしが成り立たん。
困つた問題じゃ



うーん
いったい
どうすれば…

そうだ！
ブタの元祖が
イノシシなら
イノシシを食う！
殺すだけじゃ
もつたいない
から！



お兄ちゃん
グッド
アイディア！
そう。
自然の恵みに感謝する
ことも大切じゃな

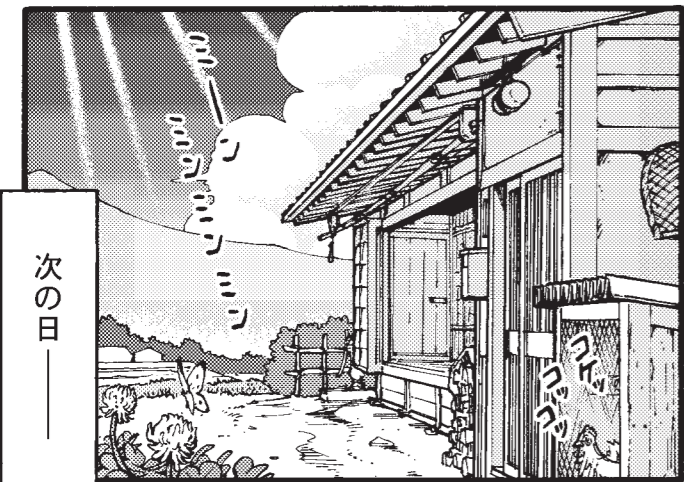
よし、まずは
じいちゃん！
とりあえず
目先の対策に
しかならないかも
しれないけど

オレ、壊された
柵を頑丈にするの
明日、手伝う！

おおつ



それはありがたい
限りじゃ
わたしも
もちろん手伝う。
おいしいお米
食べたいもんね♪



次の日

